

令和6年第1回奥出雲町教育委員会定例会会議録

日 時 令和6年1月17日(水)
開 会 14時56分
閉 会 15時34分
場 所 横田庁舎 2階 第1会議室
出席委員 福田教育長職務代理者 谷尻教育委員 荒金教育委員
松崎教育委員

委員会事務局 高尾課長、江角課長代理

教育長

1月も中旬が過ぎたところです。今年は、年明けから暗い話題が続きましたが、1日も早い復旧を願っています。

1月校長会にて、次の6点について、話をしました。

・市町村教育長共同メッセージについて

前回、教職員の働き方改革について、市町村の教育長で共同メッセージを発信するという話をしました。校長会にて、この話をしましたところ、そのメッセージを他に活用してほしいという意見があり、学校側から新たなメッセージの追加をするなど、教育委員会として広報やホームページを活用して教職員の働き方改革についてアピールをしていくという話をしました。

・ふるさと教育について

児童・生徒の学力低下を危惧した県の教育委員会がふるさと教育を35時間から20時間に縮小するという方針を出したことを前回の定例会で話をしました。その方針について奥出雲町教育委員会は、どのように考えているか質問がありました。奥出雲町の場合、ふるさと教育で今まで積み重ねてきた成果もありますし、また、横田地区では、統合後のふるさと教育の計画をすでに進めている状況のため、引き続き、ふるさと教育を教育の柱として進めていきたいと話しました。

・人事異動について

再編に伴って異動になる教職員に不利益が出ないように県へ要望を出しています。現在、県の学校教育課から配慮をするという話を聞いていますし、教育事務所からは、個別に相談をして欲しいと回答をもらっています。

・時間外管理について

現在、各学校の勤怠時間は、パソコンの起動時間で管理していますが、経年劣化により、パソコンの立ち上がり非常に遅く、20分から30分かかるものもあると

聞いています。そのため、調査を行い、必要に応じてメモリの増設などの対応をしていく予定にしています。

時間外の上限は、月 45 時間、年 360 時間と定められていますが、教職員によっては、それを超えている方もいます。そのため、そのような教職員に対して的確な指導を行う必要があると考えています。

・低学年における学習支援対策及び県学力調査について

県の教育委員会から学力調査の結果を全教員で共有し、授業の見直しなどに活用して欲しいという方針がありました。そのため、今後、授業でのつまづきの解消などに学力調査の結果を活用して欲しいと話をしました。

・ICT の活用について

ICT 活用の調査において、島根県は最下位に近い順位でしたが、隣の鳥取県は 90%を超え、非常に高い順位でした。そのため、各市町村の教育長から県に対して、県が主体となって ICT 活用を進めて欲しいという話があった旨を伝えました。

次に特別支援学校への通学支援についてですが、9 月議会に請願があり、採択されました。このような請願が出た要因の 1 つとして、一畑バスの大東から松江までの路線の廃線があるのではないかと考えています。現在、ニーズ調査のために対象者 15 名に対し今月を締め切りにアンケートを行っています。具体的な支援の内容は、金曜日に学校へ利用者を迎えに行き、月曜日に再び送っていくという支援です。現在、5 名から回答があり、うち 2 名から利用したいと回答がありました。今月中にこのアンケート結果が出る予定にしておりますので、その結果をもとに来年度から支援をしていきたいと考えています。

次に町政座談会についてですが、毎年この時期に町内 9 か所を回り、町の行財政について意見交換をする機会があります。先日 14 日に布勢地区での意見交換会を終えました。今後は、スケジュールに沿って意見交換会をしていきます。

次に横田高校コンソーシアム、地域おこし協力隊についてですが、地域に開かれた学校、地域と学校が一体となって活動を進めていく、そのようなお手伝いをしてもらえる人材として、マネージャーを 1 名、コーディネーターを 1 名、コーディネーターアシスタントを 1 名ずつ横田高校が募集しています。今週いっぱい募集期間で 2 月 1 日に試験を予定しています。

地域おこし協力隊は、政策企画課が 2 名募集しており、1 月 26 日が募集の締め切りです。

事務局

参加者 4名

※開会宣言 教育委員の出席者数を確認し、会議の成立を宣言

※会議録署名委員 谷尻委員

その他

・奥出雲町教育大綱について

※資料により説明

教育大綱は、町長が策定することになっており、教育委員会は、意見具申を町長に対して行うという形になります。

4度目の修正を加えた教育大綱を配布しております。これと同様のものを町長にもお渡しし、確認をしていただいているところです。この教育大綱は、今年3月末をもって策定し、令和6年度からこれをもとに進めていきたいと考えています。皆さんからの意見をお願いします。

●主な修正箇所

・IV 基本理念

学校、地域、家庭、それぞれで教育力を高めるという文面でしたが、学校、地域、家庭で教育力を高めるという文面に変えています。

・V 基本方針 (1) 幼児教育環境の整備

谷尻委員から自然環境の中で育つというご指摘をいただいたため、そのような文面に変更しています。

・V 基本方針 (4) 社会教育施設の整備

荒金委員から社会教育のことが謳っていないとご指摘をいただいたため、図書館も含めた社会教育施設の整備を推進していきたいと掲げさせてもらいました。

・V ふるさと教育 (3) キャリア教育、学力向上のさらなる推進

ふるさと教育、キャリア教育、学力向上を目指す子ども像の3本柱を入れました。

教育長

質問等がございましたらお願いします。

教育大綱の今後のスケジュールはどうなっていますか。

事務局

先ほど申し上げたとおり、教育大綱は、町長が策定することになっているため、教育委員会は、町長に対して意見具申をする形になります。町長がどのように決定されるかはわかりませんが、早い時期に町長のお考えを確認してご報告したいと考えています。

事務局

・学校再編の進捗状況について

※資料により説明

・三成小学校校舎について

12月末をもって仮設校舎が完成し、引っ越しも終わっています。児童は、3学期から仮設校舎で活動しています。定例教育委員会と合わせて委員の皆さんに仮設校舎を見学してもらう機会を設ければよかったと反省をしております。教育委員の皆さんには、機会を見つけていただいて、直接仮設校舎にお出かけになっていただいても結構ですし、事務局に連絡をいただければ学校と予定を調節したうえで、見学の機会を作らせていただこうと思っています。

現校舎の解体スケジュールですが、2月、3月中に解体業者の入札を終えたのち、3月定例議会で議決承認を得て正式契約を行い、4月から解体を始める予定にしています。その後、7月くらいに解体が終了し、間を置かず、8月には新校舎建設に入る予定です。

・鳥上小学校閉校式について

地域との調整の結果、3月23日土曜日午前10時から閉校式を行うことになりました。おおむね10時から10時半にかけて閉校式を行い、10時半過ぎから地域の閉校記念行事を行う計画です。2月の定例教育委員会で詳細をお話できると思います。

・仁多地域の全体会について

30日に仁多地区の全体会を予定しています。小学校の平面プランがほぼ確定したため、その説明が中心になると思います。その説明後、保護者目線で意見をいただき、反映できる意見があれば反映させていただきたいと考えています。

・仁多地域統合小学校のワークショップについて

1月27日に設計業者主催で児童を対象に省エネ等を考えた学校を作るというワークショップを行う予定にしています。

福田委員

このワークショップの参加者はどうやって決めるのですか。

事務局

一般公募です。

< 次回定例会は2月8日（木）午後 15時00分より（予定） >

会 議 録 署 名

署名委員

谷 尻 圭 子

教育長

川 本 健 二